広　報
Public Relations Magazine

ちっぷべつ

5
May 2019
No.585

■ 行政執行方針・・・・・・・・・・・2
■ 教育行政執行方針・・・・・・・・・6
■ 神薮氏に名誉町民称号を贈呈・・・8
■ 移住・定住促進事業のお知らせ・・10
■ 議会だより・・・・・・・・・・・・14
■ 中山間地域直接支払制度について・19
■ 教育通信・・・・・・・・・・・・・26

4/24 ベルパーク鯉のぼり

ベルパークちっぷべつ内のキャンプ場に鯉のぼりが飾られました。色とりどりの鯉のぼりが青空の下泳いでいます。

行政執行方針 2019 CHIPPUBETSU

令和元年度

秩父別町 行政 執行方針

4月22日に行われた第4回町議会臨時会において、町長が表明した本年度の行政執行方針から、主要な政策事業と取り組みについてお知らせします。

「住んで良かった・生まれて良かった」と思えるまちづくり

平成31年度は町長改選の年でありまして、当初予算につきましては、骨格予算での編成でありますことから、本臨時会におきまして政策的な事業費を中心とした予算案をご提案申し上げるものであります。

私は町政の執行にあたり、私心を捨て全体の奉仕者として、まちづくりに全力を傾注してまいる所存であります。

町民の皆さんが、「この町に住んで良かった・生まれて良かった」と思えるまちづくりを目指してまいります。

それも、行政のみで進めるのではなく、町民の皆さんと一緒に、さらに同じ価値観を共有しながら進めてまいります。

しかし、今日の社会的、経済的情勢において、全ての施策を展開することは困難であると思われ、今は、「あれもこれも」から「あれかこれか」の選択をしなければならない時代であります。

従いまして、事業の緊急度等を勘案のうえ遂行してまいる所存でありますが、私は変化を急がないで町政を進めることをお約束して、町長に就任をさせていただきましたことから、多くの事業につきましては、昨年度の事業を踏襲し、その実績に鑑み係数を整理したものであります。

議員各位、町民の皆様におかれましては、今後の町政推進にあたりまして、特段のご高配とご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

各課における主要な施策

総務課所管

▼災害対策
◎災害発生時に避難所で使用するダンボール畳と間仕切りのセットを10セット購入し、防災訓練等に活用し、防災意識の高揚に努めます。
◎防災行政無線は、現行のアナログ方式をデジタル化するのに必要な実施設計を行います。
◎非常用の電源として、発電機を認定こども園、小・中学校、デイサービスセンターにそれぞれ配備します。

▼公共施設照明LED化
◎電気料金の削減効果が大きい施設のLED化に取り組み、本年度は、役場庁舎等の照明改修工事を実施します。

▼町内会助成
◎町内会で管理している防犯灯と街路灯の電気料金等の補助及び町内会が行う自主事業に活用する町内会活動交付金を継続します。

▼消防
◎秩父別消防団が、本年度で創立110周年を迎えることから、記念誌の作成と記念演習事業に補助します。

企画課所管

▼総合戦略
◎人口減少問題を克服し、活力にあふれ持続可能なまちづくりを目指す「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が、5ヶ年計画の最終年度を迎え、第1期計画の検証を踏まえ、新たな総合戦略の策定を進めます。

▼移住・定住対策
◎住宅用地の取得及び新築住宅取得並びに住宅リフォームに係る補助事業を継続し、永く快適に住み続けられる住まいづくりを支援します。
◎「地方創成移住支援事業交付金」を創設し、東京圏からの移住者等に対する支援を行います。

▼国際交流・インバウンド推進
◎まちづくりに多様な関わりや継続的なつながりを持つ人材「関係人口」の創出・拡大に向けた、新たな取り組みを加え推進します。

▼ホームページ
◎スマートフォンに対応した、見やすく、わかりやすく、検索しやすい情報画面に全面リニューアルします。

▼地域おこし協力隊
◎現在1名の隊員が活動していますが、人材確保が難しいため、外部委託により隊員の確保を図ります。

▼道の駅
◎一部器材の更新と「さわやかトイレ」内の便器及び床のガラスコーティングを実施します。また、町特産品をはじめとする地元野菜の販売や地域資源を活かした特産品の開発を推進します。
◎昨年度から検討を進めている道の駅等周辺施設のリニューアルは、入込者数を見極めながら、事業の緊急性、必要性、財政状況等を十分考慮し、今後の方向性を導き出します。

▼秩父別温泉
◎厨房設備の一部更新及び送迎用大型バス1台を購入し、安全で快適に施設を利用できるようサービスの向上に努めます。

▼協働のまちづくり
◎町民の方があらゆる角度からまちづくりに参画できるよう「公用車貸出事業」を継続し、「まちづくり・まちおこし補助金」は内容を一部見直して制度を継続します。

▼JR北海道・留萌本線
◎路線見直し問題は、留萌本線沿線自治体との連携を図りながら、引き続き存続の可能性を探ります。

住民課所管

▼子育て支援

◎子ども子育て応援宣言の理念に基づき、総合的かつ効果的に施策を推進します。また、子育て支援の一環として、出産祝金の助成制度を継続実施します。

▼認定こども園

◎本年10月からの、幼児教育・保育の無償化を受け、スムーズな移行と運営を指定管理者と連携し進めます。

◎これまで本町で行ってきた保育料の独自軽減及び食材費の無償化を継続実施し、利用者の負担を軽減します。

▼高齢者福祉

◎地域包括ケアシステムの構築、介護予防の推進に加え、地域で高齢者を見守る活動を充実し、安心して暮らせる環境を整備します。

◎高齢者の介護予防、閉じこもり予防、認知症予防などに取り組み、独居・高齢者世帯の安全を24時間確保するため、老朽化した緊急通報システムを更新し、設置費用と利用料を助成します。

◎迷惑電話対策機器の購入に対する助成を行い、高齢者をターゲットにした特殊詐欺被害の未然防止を図ります。

◎認知機能をゲーム感覚でチェックすることが出来る機器を導入し、軽度認知者の早期発見や認知症予防に取り組みます。また、介護に関する映画の上映、介護用品の展示会を開催し、認知症に対する理解や介護知識の普及に努めます。

▼町立診療所

◎平成8年導入の老朽化したデジタルレントゲン装置と、保守可能年限が過ぎたデジタルレントゲン画像サーバー、CRコンソールを更新し、診察環境の整備を図ります。

産業課所管

▼農業の振興

◎経営の法人化と新規就農対策を推進するとともに、ICTを活用したスマート農業の動向を調査し、今後の可能性について検討を進めます。

◎後継者の確保のために「農業後継者奨学金貸付金」と「産業後継者新規就業支援金」の制度を継続します。

◎次世代を担う農業青年が、先進的な技術の研鑽と見聞を広めるため、国内外における研修への参加に対し、費用の一部を助成します。

▼商工の振興

◎購買力の町外流出を抑制するため、商工会や観光協会などと連携して、スタンプ会のポイント還元サービス事業や各種イベントを開催し、中心市街地の賑わいの創出に取り組みます。

◎商業振興店舗等建設促進補助金を継続し、町内での購買意欲の向上と商業活動の活性化を目指します。

▼プレミアム付商品券

◎本年10月に消費税が増税されることから、国では消費対策として、3歳6ケ月未満の子供と住民税の非課税世帯の方を対象にプレミアム付き商品券の発行を予定しています。この制度では本町の7割以上の方が対象から外れ購入することができないため、全ての町民が商品券を購入できるよう拡充して商品券を発行します。

▼観光の振興

◎昨年度は、「ベルパークちっぷべつ」に予想を大きく上回るお客様が来場されました。本年度も各観光施設と有機的な連携を図りながら、関係機関と協力してPR活動を実施し、観光客の誘致に取り組みます。

▼とんでんまつり

◎本年度の「とんでんまつり」は、8月3日に開催します。「ベルパークちっぷべつ」と連携したスタンプラリーや、キャラクターショー、働く車の展示、ビールパーティー、ステージショーなどを予定しています。

建設課所管

▼道路整備・除排雪

◎町道2丁目路線の7条交差点から南側140メートルと、JR留萌本線踏切までの北側300メートルの舗装改修工事を実施します。

◎平成12年度に購入したグレーダーを更新し、効率的な作業と安全な運行管理に努め、冬期間の生活道路の確保を図ります。

▼河川管理

◎2条排水機場は、平成12年度の供用開始から19年が経過しているため機能診断と修繕計画策定を行います。

◎4条集水路として整備した旧秩父別川の柵渠は傷みが進行しているため、機能診断を実施し計画的な整備・修繕を進めます。

▼公営住宅の管理

◎中央東A団地の町営住宅5棟10戸の屋根塗装及び、町有住宅1棟2戸の屋根改修工事を実施し、住環境の整備に努めます。

▼上水道事業

◎現有施設設備の適切な維持管理を図りながら、安定的な配水・給水機能の保持に努めます。また、経営基盤の強化安定を図り、健全な事業運営に努めます。

▼下水道事業

◎30年が経過した農業集落排水処理施設設備の老朽化が進行しているため、昨年度実施した工法検討の結果に基づき実施設計を行います。また、緊急性のある機器修繕を行います。

令和元年度 教育行政執行方針

平成31年4月22日に行われた第4回町議会臨時会で、教育長が述べた今年度の教育行政執行方針をお知らせします。

基本姿勢

子供たちが秩父別町に誇りと愛着を持ち、共に支え合いながら、心身ともに逞しく、心豊かに「生き抜く力」を身に付けていくために、本町の基本理念や目標、施策の方向性を定めた新しい教育振興計画の下で、町民の皆様の理解と協力を得ながら、教育行政の推進に取り組んでまいります。

子供たちの個性を伸ばし、その良さや持ち味を活かしながら、社会で自立し生きていく上で必要な学力・体力を身に付けさせるとともに、「秩父別町いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの防止及び早期発見・対応に学校が一丸となって取り組むよう、学校や家庭、地域、行政が連携して教育環境の一層の充実に努めます。

重点施策

1　変化の激しい社会を「生き抜く力」を育てる教育の推進

◎小・中学校においては、子供たちが社会の一員として「自立」「協働」し、「創造性」を高めるために必要となる教材・教具や学習支援員の経費などを計上し、確かな学力、豊かな心、健やかな体のバランスの取れた、変化の激しい時代を「生き抜く力」を育む教育を推進します。

◎幼児・家庭教育については、町長部局や小学校と連携を図りながら、発達や学びの連続性を踏まえた幼児期における教育の充実を目指します。

◎特別支援教育については、障がいのある子供と、障がいのない子供が共に学ぶインクルーシブ教育システムの理念を踏まえ、教育的支援のニーズに応じた指導や支援の充実を図ります。

◎外国語活動・英語教育については、学級担任が外国語指導助手（ＡＬＴ）と連携を図り、効果的な学習活動や小学校への「乗り入れ授業」が展開されるよう、教育環境の整備に努めます。

2　豊かな心と健やかな体の育成

◎「考え、議論する道徳」の実現に向け、問題解決的な学習を取り入れるなど、指導方法の工夫改善を図る校内研修の実施や、学校の教育活動全体を通じた人権教育の推進に努めます。

◎いじめ・不登校の早期発見・対応に向けた「いじめ問題対策連絡協議会」を毎年開催するとともに、常日頃から望ましい人間関係を醸成する学校・学級経営の充実に努めます。

◎ネットトラブルから子供たちを守るため、情報モラル教育の一層の充実を図り、情報を適切に取り扱う能力を育成します。

◎地域と連携した通学路の安全対策や防災教育の推進、食物アレルギーへの対応など、安全・安心に関する教育の充実に努めます。

◎生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現させ、体力運動能力の向上を図るなどして、学校・家庭・地域・行政が一体となった健康教育の充実に努めます。

3　信頼される学校づくりの推進

◎保護者や地域住民と連携・協力した子供理解の場及び機会の設定や、緊急時における学校の危機管理体制の強化に向けた行政指導・支援の充実を図ります。

4　学びを共に支える家庭や地域との連携・協働の推進

◎家庭学習や運動の習慣化をはじめ、ルールに基づく携帯電話やスマホの適切な利用など、望ましい生活習慣の定着を図るため、ＰＴＡ等と連携しながら指導・支援に努めます。

◎学校と地域が力を合わせて子供の成長を支えるコミュニティ・スクールを学校に導入するとともに、子供が多様な体験を行うことができるよう経験や技能を持つ、地域の人材を利活用した魅力ある教育活動を推進します。

◎子供の活動拠点づくりについては、放課後や長期休業における学習や、多様な体験活動の機会の提供など、豊かな教育環境を整備します。

5　秩父別らしい生涯学習の推進

◎町民が生涯にわたり、心の豊かさや生き甲斐を実感できるよう、各年代に応じた様々な学習機会の提供に努めます。

◎各種スポーツやサークル活動の促進を図るとともに、住民の学びと実践につなげる仕組みづくりに努めます。

◎郷土館の利活用を通してふるさと教育の正しい理解と愛着を深めたり、綾川町と連携した小・中学生の文化交流の取り組みを継続するとともに、文化芸術活動団体等を招聘するなど、芸術鑑賞の機会の充実に努めます。

◎「子ども子育て応援宣言」のまちとして、屋内遊戯場「キッズスクエア　ちっくる」及び「三世代公園　日本一のキュービックコネクション」などを、子どもや子育て世代に優しい良好な教育環境の一環として活用します。

主な事業

▼学校教育

◎小・中学校の新入学児童・生徒に対し教材等を購入し、入学記念品として贈呈します。

◎小・中学校の児童・生徒が受ける漢字検定等の受験料を全額助成します。

◎Ｗｉｎｄｏｗｓ７のサポート終了に伴い、小学校のパソコン教室のパソコン23台全台を更新します。

◎ＩＣＴ利活用を進めるため、小学校の電子黒板２台を更新します。

▼給食費負担軽減

◎今年度から北空知圏学校給食組合で提供する学校給食費が値上がりとなりましたが、本町の学校給食費は引き続き小学生を一律２００円、中学生を一律２４５円として、保護者の負担を軽減します。

▼社会教育関係

◎町民の学習ニーズを満たすため、各種公民講座や生き活き講演会、夢の教室を開催します。

◎神薮前町長からいただいたご寄附により、図書館に児童書を中心とした図書コーナーを新設します。

▼施設管理関係

◎ファミリースポーツセンターの事務所と食堂、併設する研修センター、ふれあいプラザの各施設内照明をＬＥＤ化します。

◎公益財団法人Ｂ＆Ｇ財団より助成を受け、Ｂ＆Ｇ海洋センター（プール）の大規模改修を行います。